

■コメント

1. インフルエンザ

定点当たり25.1人とやや減少しています。ピークは過ぎたと考えられますが、多い状態が続いてるので注意が必要です。

また、「集団かぜ」は、1月中旬以降、発生が続いており、今シーズンの累計は23件となり、1999/00シーズン以降では最も多くなりました(2月9日現在)。

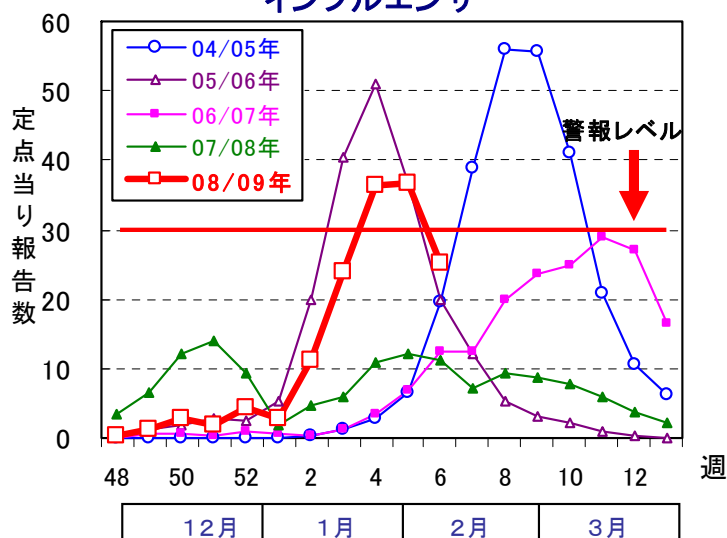
広島市衛生研究所の検査では、Aソ連型が60%、A香港型が34%、B型が6%となっています(2月9日判明分まで)。今シーズンは、Aソ連型と、A香港型がほぼ同時に流行しているのが特徴です。シーズン全体では依然としてAソ連型が優勢ですが、1月下旬ごろからA香港型の割合が大きくなってきています。

2. 感染性胃腸炎

定点当たり8.13人とやや増加しましたが、ピークとなった12月下旬以降は減少傾向で推移しています。

また、集団感染は昨年12月以降、32件(うち29件がノロウイルスが原因)の報告がありました。1月下旬から集団感染の発生件数は減少していますが、しばらくは注意が必要です。

インフルエンザ



■5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	927	25.05	19.90	↗	ヘルパンギーナ	-	-	0.03	
咽頭結膜熱	5	0.21	0.38		流行性耳下腺炎	3	0.13	0.73	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	44	1.83	1.72	↗	RSウイルス感染症	4	0.17	0.18	
感染性胃腸炎	195	8.13	13.18	↗	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	45	1.88	1.95	↗	流行性角結膜炎	8	1.00	0.75	
手足口病	-	-	0.28		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	4	0.17	0.24		無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
突発性発しん	17	0.71	0.71		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.40	
百日咳	-	-	0.01		クラミジア肺炎(注3)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間の同時期平均(定点当り)
(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く
(注3) オウム病を除く

■1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	3	19	男性(30歳代)・1人、男性(60歳代)・1人、男性(80歳代)・1人

■5類感染症報告状況の推移(定点把握対象分)

報告数	広島市	第2週 第3週 第4週 第5週 第6週	インフル エンザ (注1)	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	RSウイル ス感 染症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺 炎	クラミ ジア肺 炎 (注2)
報告数	広島市	第2週	417	8	39	355	86	3	9	17	1	-	10	5	-	7	-	1	2	-
		第3週	882	2	36	278	33	-	14	19	7	-	7	2	-	4	-	-	1	-
		第4週	1,350	3	59	200	44	2	7	15	2	1	3	1	-	5	-	-	4	-
		第5週	1,358	7	54	162	27	-	13	16	4	1	3	2	-	3	-	1	1	-
		第6週	927	5	44	195	45	-	4	17	-	-	3	4	-	8	-	-	2	-
定 点 当 り	広島市	第2週	11.27	0.33	1.63	14.79	3.58	0.13	0.38	0.71	0.04	-	0.42	0.21	-	0.88	-	0.14	0.29	-
		第3週	23.84	0.08	1.50	11.58	1.38	-	0.58	0.79	0.29	-	0.29	0.08	-	0.50	-	-	0.14	-
		第4週	36.49	0.13	2.46	8.33	1.83	0.08	0.29	0.63	0.08	0.04	0.13	0.04	-	0.63	-	-	0.57	-
		第5週	36.70	0.29	2.25	6.75	1.13	-	0.54	0.67	0.17	0.04	0.13	0.08	-	0.38	-	0.14	0.14	-
		第6週	25.05	0.21	1.83	8.13	1.88	-	0.17	0.71	-	-	0.13	0.17	-	1.00	-	-	0.29	-
	全国	第4週	37.43	0.21	2.06	8.58	1.88	0.07	0.09	0.54	0.02	0.02	0.35	0.21	0.02	0.49	0.02	0.01	0.33	0.03
		第5週	35.62	0.17	2.11	7.70	1.38	0.08	0.09	0.55	0.03	0.02	0.45	0.21	0.02	0.48	0.03	0.02	0.34	0.02

(注1)鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く (注2)オウム病を除く

■新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	12	女	2009/01/28	咽頭拭い液	インフルエンザA(H1)型
インフルエンザ	8	男	2009/01/28	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	34	女	2009/01/28	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	30	男	2009/01/28	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	4	男	2009/01/28	咽頭拭い液	インフルエンザA(H1)型
インフルエンザ	4	女	2009/01/28	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	8	男	2009/01/28	咽頭拭い液	インフルエンザB型
インフルエンザ	3	男	2009/01/28	咽頭拭い液	インフルエンザB型
咽頭結膜熱	3	女	2008/11/30	咽頭拭い液	RSウイルスB群
咽頭結膜熱	3	男	2008/12/01	咽頭拭い液	RSウイルスB群
咽頭結膜熱	1	女	2008/12/01	咽頭拭い液	RSウイルスB群
咽頭結膜熱	0	男	2008/12/03	咽頭拭い液	RSウイルスA群
咽頭結膜熱	1	男	2008/12/05	咽頭拭い液	アデノウイルス5型
咽頭結膜熱	0	男	2008/12/06	咽頭拭い液	RSウイルスA群
咽頭結膜熱	0	男	2008/12/10	咽頭拭い液	RSウイルスB群
咽頭結膜熱 感染性胃腸炎	1	男	2008/12/05	咽頭拭い液	RSウイルスB群
咽頭結膜熱 感染性胃腸炎	1	男	2008/12/05	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	0	男	2008/10/03	糞便	パレコウイルス1型
感染性胃腸炎	1	女	2008/12/02	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	1	女	2008/12/05	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	2	女	2008/12/05	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	2	男	2008/12/10	糞便	サボウイルス
感染性胃腸炎	3	女	2008/12/12	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	0	男	2008/12/13	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	4	男	2008/12/13	咽頭拭い液 糞便	アデノウイルス2型
感染性胃腸炎	1	女	2008/12/08	咽頭拭い液	アデノウイルス5型
急性胃腸炎	1	男	2008/12/13	糞便	ノロウイルスG2群
細菌性髄膜炎	3	女	2008/12/01	咽頭拭い液 髄液	エコーウイルス30型
無菌性髄膜炎	0	男	2008/11/29	髄液 糞便 鼻汁(拭い液)	コクサッキーウイルスB3型
ロタウイルス胃腸炎	2	不明	2008/12/09	糞便	ロタウイルス (A群)
急性下痢症	1	男	2008/12/08	糞便	ノロウイルスG2群
腸重積症	3	男	2008/12/01	糞便	アデノウイルス2型
RSウイルス感染症(疑)	3	女	2008/11/30	咽頭拭い液	RSウイルスB群

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
 なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
 TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2009年第6週(2月2日～2月8日)